

学校区分	学年	教科	領域
中学校	1年	国語	読むこと・書くこと
教材名		単元の総時	
第1部 読む【文学】少年の日の思い出		4時間	
学習のねらい			
<p>エーメールという人物が「ぼく」の中でどのような人物として受け取られているのか、なぜ「ぼく」は「指でこなごなに押しつぶしてしまった」のか、読み取ったことを整理して話し合う。</p> <p>作品の中で起こったできごとが登場人物にどのような影響を与えたのか、考える。</p>			
学習活動			
<p>「ぼく」がチョウチョを「指でこなごなに押しつぶしてしまった」理由を想像し、発表する。</p>			
活動の流れ			
<p>わいわいレコーダー【少年の日の思い出】には40名分の書き込み枠があります。</p> <p><b>わいわいレコーダー活用時間：1回目</b></p> <p><b>ぼくが自分のチョウチョをつぶしてしまった理由を書こう</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>生徒は「書く」ボタンをクリックし、出席番号などから書き込み枠を選択します。</li> <li>番号枠（点線）を選んでダブルクリックし、氏名を書きます。</li> <li>番号枠の下の枠（点線）を選んでダブルクリックし、意見・感想を黒字で書きます。 入力後テキストツール内の「登録」ボタンをクリックすると、画面内に文字が確定され、参加者の間でリアルタイムに閲覧できるようになります。</li> <li>表示された意見を元に、感じ方について話し合います。</li> </ol> <p>先生の準備</p> <p>1回目の授業終了後、印刷、又はHTML形式に保存しておく、生徒の意見の変遷を振り返ることができて便利です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HTML形式に保存する方法【わいわいレコーダーボード画面内の「ファイル」「HTML形式で保存」】</li> <li>・縮小印刷する方法【わいわいレコーダーボード画面内の「ファイル」「プリンタの設定」でプリンタ・用紙サイズ・印刷の向きを指定後、「ファイル」「印刷」「ズーム印刷」】</li> </ul> <p><b>わいわいレコーダー活用時間：2回目</b></p> <p><b>発表を聞いて討論を行った後、自分の感想・意見を見直そう</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>生徒は「書く」ボタンをクリックし、自分の書き込み枠を選択してダブルクリックします。</li> <li>討論後、自分の意見・感想に変化がある場合は、赤字で修正します。 入力後テキストツール内の「登録」ボタンをクリックすると、画面内に文字が確定され、参加者の間でリアルタイムに閲覧できるようになります。</li> </ol>			

3 . 修正された意見・感想を元に、感じ方について話し合います。

ボードの注意点

ロックの解除をすれば、お絵かきツールで色、罫線の数などを変更できます。

ロックの解除は、ロックされている箇所の上で右クリックし、メニューの中から「ロックの解除」を行います。

完全にロックしている部分

罫線

位置をロックしている部分

生徒氏名・番号記入欄、コメント記入欄

ボードサイズ

A 2 - 横